



1. 認知症ってどんな病気？

① 認知症は誰もがかかる可能性のある脳の病気

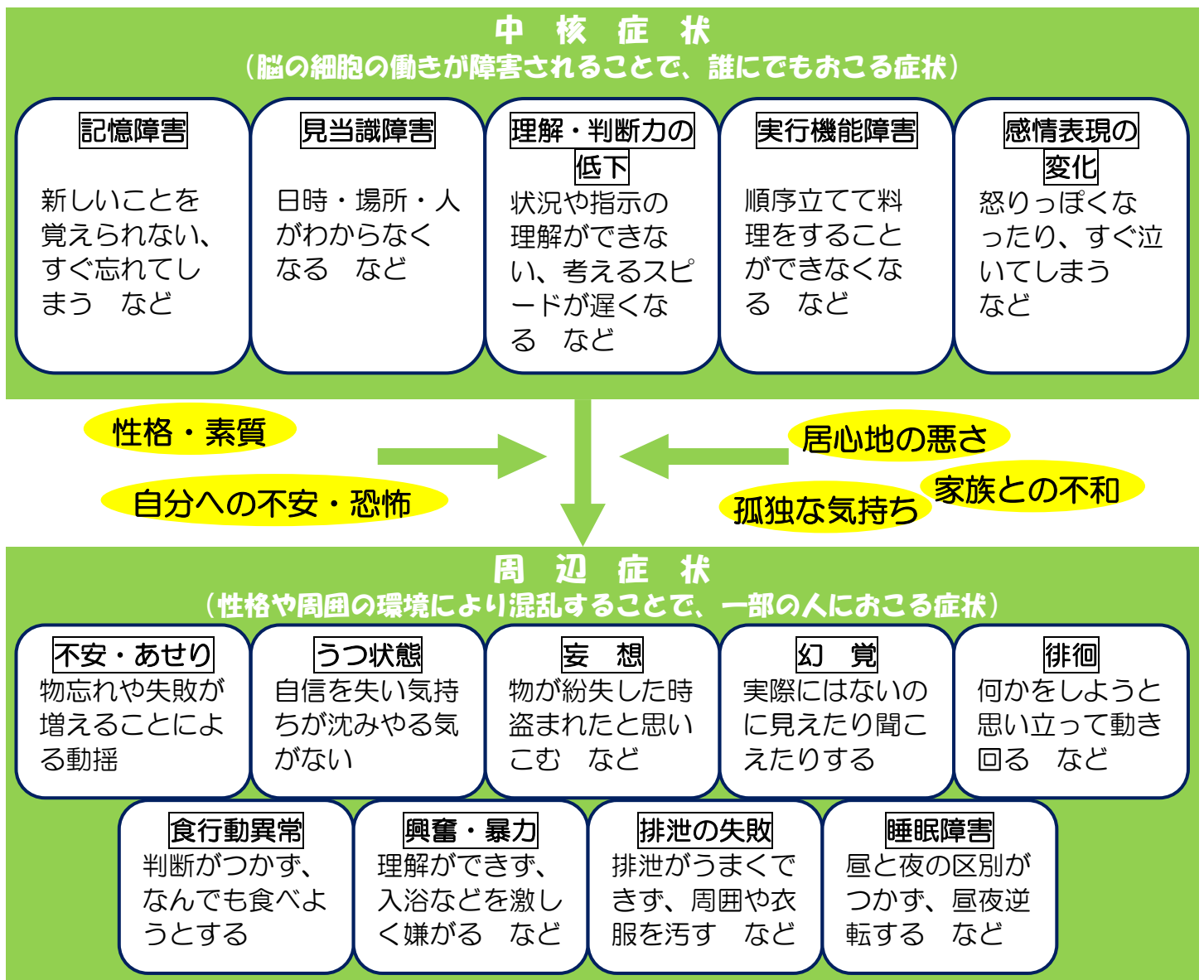
認知症は様々な原因で脳の細胞の働きが障害され、記憶力や理解力・判断力が低下してしまい、それによって日常生活に支障をきたしてしまう病気です。

② 認知症の症状はさまざま

認知症の症状は、脳の細胞が壊れることで起こる症状（中核症状）と、その人の心の状態や性格、周囲の環境などに影響されて起こる症状（周辺症状）があります。そのため、必要なサポートも、その人の状態に応じて適切に提供していくことが大切です。



2. 認知症の症状





3. 認知症の種類

たんぱくゴミが 脳の中にたまる 認知症



●アルツハイマー型

- ・新しいことが覚えられない。少し前のことをすぐ忘れる。
- ・道具が使えなくなる。道に迷うようになる。
- ・家事が段取りよくできなくなる。

●レビー小体型

- ・人や虫など、とてもリアルな幻視がある。
- ・身近な人と別の人が変わらなくなる。
- ・症状の波が大きく、調子のよい日と悪い日の差が激しい。
- ・パーキンソン病に似た症状が出る。
- ・夜中に大声を出す、動き回る。

●前頭側頭葉変性症

- ・性格が変わる。怒りっぽくなったり、暴力的になる。
- ・同じ行動を繰り返す。時刻表的な生活になる。
- ・言葉の意味が理解できない。言葉がスムーズに出ない。

血管障害による 認知症

●脳血管性認知症

- ・脳梗塞や脳出血、くも膜下出血などをおこしたことが原因で発症につながる。
- ・やる気がなくなる。無表情。
- ・感情を抑えられず、時に泣きだしてしまうことがある。
- ・段取りが悪くなり、料理がうまく作れないなどがある。

間接的に脳が 障害されておこる 認知症

●甲状腺機能障害

- ・甲状腺ホルモンの働きが低下しておこる。
- ・食欲が低下しているのに体重が増える。
- ・倦怠感が強い。記憶力が低下する。低体温。

●正常圧水頭症

- ・脳脊髄液が脳室にたまる。手術で改善する可能性あり。
- ・歩行障害。尿失禁。
- ・物忘れがおこる。

●慢性硬膜下血腫

- ・頭を打ったあと、脳内に血腫ができ徐々に大きくなる。
- ・手術で改善する可能性あり。
- ・意識障害。手足の運動障害がおこる。
- ・認知症状が出る。

●薬の影響

- ・睡眠薬・抗うつ薬・抗パーキンソン薬・降圧薬・利尿薬
アレルギー薬・風邪薬など



4.若年性認知症

① 若年性認知症とは

65歳未満の方が発症する認知症疾患の総称を「若年性認知症」と言います。初期には他の精神疾患と診断され、若年性認知症と診断されるまでに時間がかかってしまうことが少なくありません。

② 若年性認知症の方が抱えやすい問題や悩み

- ◆更年期障害やうつ病と類似しているため早期診断が遅れやすい
- ◆働き盛りでの発症の場合、家族全体の経済的問題がおこりやすい
- ◆本人・家族が疾患を受け止められるようになるまで時間がかかる
- ◆仕事は困難だと思われても就労への気持ちが強い
- ◆本人に合った社会資源を見つけるのに時間がかかる
- ◆社会的な理解がまだまだ進んでいない
- ◆周囲に同じような悩みを抱える方が少なく、抱え込みやすい

3. 早期発見・早期治療が大切

「仕事でのミスが増えた」「家事の段取りができなくなった」「約束や予定を忘れてしまうことが増えた」「集中力がなくなった」など、気になる症状が見られるときは、早期に専門医に相談しましょう。

●若年性認知症無料電話相談（コールセンター）

全国若年性認知症コールセンター	電話 0800-100-2707（月～土 10時～15時） http://y-ninchisyotel.net
北海道認知症コールセンター （北海道認知症の人を支える家族の会）	電話 011-204-6006（月～金 10時～15時） http://www.ninchisyo.com

●家族会

若年性認知症家族会 ひまわりの会	住所 旭川市錦町19丁目2166番地234 電話 090-3898-0418（事務局 石井）
北海道若年性認知症の人と家族の会 （通称 北海道ひまわりの会）	住所 札幌市中央区北3条西7丁目1-1 緑苑ビル608 電話 090-8270-2010 FAX 011-205-0804

●若年性認知症ハンドブック

http://y-ninchisyotel.net/pdf/o30_jyakubook.pdf

●旭川版リーフレット（知っていますか「若年性認知症」）

http://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/kurashi/135/160/170/p002562_d/fil/h28jyakunen.pdf





5.最近こんなことが気になりませんか？

下記のチェック内容は、認知症早期発見の目安になります。
当てはまるものがあるからと言って、認知症と診断するものではありません。
暮らしの中での目安として参考にしてください。

物忘れがひどい

- 今切ったばかりなのに、電話の相手の名前を忘れる
- 同じことを何度も言う・問う・する
- しまい忘れ置き忘れが増え、いつも探し物をしている
- 財布・通帳・衣類などを盗まれたと人を疑う

判断力・理解力が衰える

- 料理・片づけ・計算・運転などのミスが多くなった
- 新しいことが覚えられない
- 話のつじつまが合わない
- テレビ番組の内容が理解できなくなった

時間・場所がわからない

- 約束の日時や場所を間違えるようになった
- 慣れた道でも迷うことがある



人柄が変わる

- 些細なことで怒りっぽくなった
- 周りへの気づきがなくなり頑固になった
- 自分の失敗を人のせいにする
- 「このごろ様子がおかしい」と周囲から言われた

不安感が強い

- ひとりになると怖がったり寂しがったりする
- 外出時、持ち物を何度も確かめる
- 「頭が変になった」と本人が訴える

意欲がなくなる

- 下着を替えず、身だしなみを構わなくなった
- 趣味や好きなテレビ番組に興味を示さなくなった
- ふさぎ込んで何をするのもおっくうがり、いやがる

出典：公益社団法人認知症の人と家族の会作成

思い当たることがあれば、医療機関、地域包括支援センターなどに相談しましょう！



6.もしかしてと思ったら

どこに相談？どこに受診？

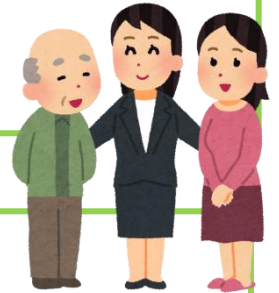
① 相談先について

愛別町地域包括支援センター

電話 01658-6-4771（直通電話）

場所 役場1階保健福祉課内

- * 認知症に関する様々な相談に応じています。
- * 高齢者虐待や成年後見制度など権利擁護の相談にも応じています。
- * 認知症推進員を配置しています。
- * 認知症初期集中支援チームを設置しています。
- * 主任介護支援専門員や保健師などの専門職がいます。



保健福祉課福祉係

保健福祉課介護保険係

電話 01658-6-5111（内線142・144）

場所 愛別町字本町179番地 役場1階

- * 若年性認知症の方が利用できるものも含む障がい福祉サービスに関する相談に応じています。
- * 要介護認定や介護サービスの利用などについての相談に応じています。

地域密着型認知症対応型共同生活介護グループホーム愛敬

電話 01658-6-6555

場所 愛別町字豊里291番地2

- * 認知症に関する相談窓口を設置しています。

② 受診先について

かかりつけ医

まずは、かかりつけ医（身近なお医者さん）に相談しましょう。
状態に応じて、専門医への紹介をしてもらいましょう。

町内の認知症サポート医

◆国民健康保険愛別町立愛別診療所

場所 愛別町字本町 129 番地 1

電話 6-5031

サポート医診療日 月曜日・火曜日

9:00~12:00、14:00~17:00



専門医療機関（認知症疾患医療センター）

* 認知症疾患医療センターとは、都道府県や指定都市により認知症専門医療の提供と介護サービス事業者との連携を担う中核機関として指定を受けた医療機関のことです。

◆医療法人社団 旭川圭泉会病院

場所 旭川市東旭川町下兵村 252 番地

電話 0166-37-2810

物忘れ外来 毎週火曜日 9:00~12:00

精神科外来 月~金 9:00~12:00

※予約制（予約受付電話 0166-36-1559）

◆医療法人社団志恩会 相川記念病院

場所 旭川市大町2条14丁目92-20

電話 0166-51-3421

精神科・神経科・内科

月・火・木・金・土 9:00~11:30

水 9:00~11:30、14:00~16:00

※初診のみ予約制

認知症サポート医がいる医療機関①

* 認知症サポート医とは、独立行政法人国立長寿医療研究センターが行なう認知症サポート医研修を修了し、「かかりつけ医」への助言等の支援を行なったり、専門医療機関や地域包括支援センター等と連携を行なうなどの役割を持った医師のことです。受診の際は事前に電話で確認しましょう。

◆医療法人社団 旭川圭泉会病院

場所 旭川市東旭川町下兵村 252 番地
電話 0166-37-2810
物忘れ外来 毎週火曜日 9:00~12:00
精神科外来 月~金 9:00~12:00
※予約制 (予約受付電話 0166-36-1559)

◆医療法人社団 志恩会 相川記念病院

場所 旭川市大町 2 条 14 丁目 92-20
電話 0166-51-3421
精神科・神経科・内科
月・火・木・金・土 9:00~11:30
水 9:00~11:30、14:00~16:00
※初診のみ予約制

◆独立行政法人 国立病院機構

旭川医療センター
場所 旭川市花咲町 7-4048
電話 0166-51-3161
神経内科 月~金 8:30~11:30
※物忘れ外来は月曜日のみ予約制

◆旭川赤十字病院

場所 旭川市曙 1 条 1 丁目 1-1
電話 0166-22-8111
物忘れ外来 月曜日のみ
※かかりつけ医からの紹介予約制
※1日5名まで

◆市立旭川病院

場所 旭川市金星町 1 丁目 1-65
電話 0166-24-3181
精神神経科 ※現在新患受付休止中
月~金 8:00~11:30

◆医道北勤医協 旭川医院

場所 旭川市神楽 3 条 4 丁目
電話 0166-61-1117
内科 月~金 9:00~12:30
土 9:00~11:30

◆道北勤医協 一条通病院

場所 旭川市東光 1 条 1 丁目 1-17
電話 0166-34-2111
物忘れ外来 ※電話での事前予約制
月・水 14:30~16:30
木 14:00~16:30

◆医療法人社団 神楽神経科内科医院

場所 旭川市神楽 3 条 3 丁目 3-5
電話 0166-62-3311
精神科・神経科・内科
月・火・水・金 9:00~12:00
13:00~15:00
木・土 9:00~12:00

◆医療法人社団 池田内科医院

場所 旭川市末広 1 条 5 丁目 1-24
電話 0166-52-1241
内科・心療内科 ※診療内科は予約制
月・火・木・金 8:30~12:15
14:00~17:30
水・土 8:30~12:30

◆医療法人社団 はらだ病院

場所 旭川市 1 条通 16 丁目右 7 号
電話 0166-23-2780
一般診療
月~金 8:30~12:30、13:30~17:30
土 8:30~12:30

◆旭川神経内科クリニック

場所 旭川市春光 4 条 9 丁目 9-22
電話 0166-46-8511
内科・神経内科 ※原則予約制
月・木・金 8:30~12:00
火 8:30~14:00

◆医療法人回生会 大西病院

場所 旭川市 4 条通 11 丁目右 3 号
電話 0166-26-2171
循環器内科
月~金 9:00~12:30、13:30~17:00
土 9:00~12:30

認知症サポート医がいる医療機関②

◆医療法人社団杏仁会 大雪病院

場所 旭川市永山3条7丁目1-5

電話 0166-48-6661

脳神経外科

月・水・木 9:00~12:00
13:30~16:30

火・金 9:00~12:30
13:30~17:30

土 9:00~12:00

◆医療法人健祈会

永山内科・呼吸器科内科クリニック

場所 旭川市永山4条10丁目2-16

電話 0166-46-5511

内科・呼吸器科・循環器内科

月・木 8:30~12:30、14:00~19:00

火・水・金 8:30~12:30、14:00~17:30

土 8:30~12:30

◆医療法人社団 今本内科医院

場所 旭川市永山2条20丁目7-10

電話 0166-48-2562

内科

月・木 9:00~13:00、14:00~15:00
16:00~18:00

火・金 9:00~13:00、14:00~15:00
16:00~17:00

水・土 9:00~13:00

◆豊岡内科整形外科クリニック

場所 旭川市豊岡3条6丁目176-107

電話 0166-35-0561

内科

月・火・木・金 8:30~12:00
13:00~17:30

水 8:30~12:00

土 8:30~12:30

◆医療法人修彰会 沼崎病院

場所 旭川市8条通8丁目43

電話 0166-23-2090

内科

月~金 9:00~17:00

土 9:00~12:00

◆医療法人社団東旭川宏生会 林医院

場所 旭川市東旭川南1条5丁目8-20

電話 0166-36-1021

内科

月・火・水・金 9:00~12:00
13:30~18:00

土 9:00~12:00

◆医療法人仁友会 北彩都病院

場所 旭川市宮下通9丁目2-1

電話 0166-25-1336

泌尿器科

月~金 8:30~12:00、13:00~16:00

◆東光クリニック

場所 旭川市東光9条3丁目1-14

電話 0166-37-4800

内科

月・火・木・金 9:00~12:00
14:00~18:00

水・土 9:00~12:00

◆医療法人社団萌生会

サンビレッジクリニック

場所 旭川市神居2条18丁目16-16

電話 0166-61-5500

内科・消化器科

月・木 9:00~12:00、14:00~17:00

火・金 9:00~12:00、16:00~19:00

水 9:00~12:00

土 9:00~13:00

◆医療法人社団みどりの里

リバータウンクリニック

場所 旭川市旭神2条3丁目6-25

電話 0166-66-0766

内科・外科 ※事前予約が必要

月・火・木・金 9:00~12:00

14:00~17:30

第2・第4土 9:00~12:00

認知症サポート医がいる医療機関③

◆医療法人恵心会

北星ファミリークリニック
 場所 旭川市錦町19丁目2166-287
 電話 0166-53-0011
 外来診療 ※予約もできる
 月・火・木・金 9:00~12:30
 14:30~18:00
 水・土 9:00~12:30

◆医療法人健康会 くにもと病院

場所 旭川市曙1条7丁目2-1
 電話 0166-25-2241
 肛門外科・胃腸内科
 月~金 9:00~11:30、14:00~16:00
 土 9:00~11:30

◆国民健康保険当麻町立診療所

場所 当麻町4条西3丁目14-2
 電話 0166-84-2335
 内科
 月・木 8:30~11:30、13:00~18:30
 火・金 8:30~11:30、13:00~16:30
 水 8:30~11:30

◆比布町立びっぷクリニック

場所 比布町中町1丁目2-10
 電話 0166-85-2222
 一般
 月・火・水・金 9:00~12:30
 14:00~17:15
 木・土 9:00~12:30

◆国民健康保険上川医療センター

場所 上川町花園町175番地
 電話 01658-2-1231
 一般
 月~金 8:30~12:00、14:00~17:00

◆医療法人社団 浅井医院

場所 鷹栖町南1条2丁目1-3
 電話 0166-87-2002
 内科・消化器科
 月~金 8:30~12:00、13:00~16:30
 土 8:30~12:00

◆東神楽町国民健康保険診療所

場所 東神楽町南1条西1丁目3-3
 電話 0166-83-2423
 内科・消化器科・外科
 月~金 8:30~12:00、13:00~17:15

◆国民健康保険東川町立診療所

場所 東川町東町1丁目14番
 電話 0166-82-2101
 内科・外科
 月~金 8:30~12:00、13:00~17:00

◆町立幌加内診療所

場所 幌加内町字幌加内
 電話 0165-35-2321
 内科
 月・水・金 9:00~12:00
 14:00~17:00
 火・木 9:00~12:00



そのほか 物忘れ外来がある病院

◆医療法人社団慈成会 東旭川病院

場所 旭川市東旭川北1条6丁目146-1
 電話 0166-36-2240
 もの忘れ外来
 火・木 13:00~16:45
 ※完全予約制
 ※火曜日：新患受付、木曜日：再来受付

③ 初めての受診が難しい時の対応について

早期に適切な治療を行なうことで、症状が緩和したり、本人や家族の不安が軽減したりします。

しかし、本人が「まさか自分が…」と受け止められない気持ちであったり、認知症状への自覚が乏しい場合など、様々な事情により受診が難しいことがあります。各々の状態の合わせて対応は異なりますが、ご本人への説明や相談などを行ないながら、必要な治療につなげられるようにしましょう。

本人への説明

- 「悪い所がないか、念のため調べてもらおう」
- 「元気なことを確認してもらおう」
- 「元気であるために診てもらおう」
- 「悪くなかったら安心できるよ」
- 「治るものは早く治療しよう」
- 「心配なことがあったら相談してみよう」

周囲の準備

- まずは家族だけで、相談窓口等で、対応を相談する
- かかりつけ医に相談する(いきなり専門医療機関の受診は困難性がある)
- 受診予定の医療機関に、本人の受診について事前に相談しておく

④ 診察から診断までの流れについて

診 察

- ・本人に問診を行なうなど診察をします。
- ・介護者から認知症状や生活状況などを伺います。



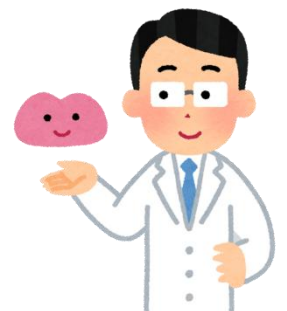
検 査

- ・血液、心理検査（長谷川式など）、脳画像（CT・MRI等）など、状態に合わせて必要な検査を行います。



診 断

- ・認知症の原因となっている病気や、認知症の種類を診断します。



⑤ 適切に診察を受けるために

医師の診察では、普段の本人の様子をしっかりと伝えることが重要になります。本人の様子を把握している家族が同席したり、事前に心配なことについて詳しいメモをとっておくなど、事前準備をしておくことで、適切な診察と診断、治療を行なうことができるようになります。

こんな情報を整理しておきましょう

- どのような症状が心配なのか（例：通帳などを何度もなくすなど）
- いつ頃から症状がでてきたのか、気になるようになってきたのか
- この半年の間に症状は進行しているか
- 本人のこれまでの病気や服用中の薬について



受診のときは「オレンジシート」を活用しましょう

※様式はこの冊子の一番最後にあります

※必要時、冊子から切り離し、
内容を記載して医療機関等にご持参ください

- *「オレンジシート」は、事前に把握している情報を整理し、記入することで、受診の際、医師に的確な本人の状況を伝えることができますようになります。
- *ご本人やご家族同意のもと、介護支援専門員などの関係する専門職が記入し、受診時に持参してもらうなどの活用も可能です。

